



井上剛宏 庭園講演会 11月22日 (木)

講演会17:30~/交流会19:30~

会場:ホテルイタリア軒 3F サンマルコ

会費:講演会1,000円/交流会5,000円

※当日会場にて徴収いたします

お申込 にいがた庭園文化交流協会事務局

tel. 025-285-5088

mail yoshoen@yoshoen.co.jp

主催:にいがた庭園文化交流協会

後援:(一社)日本造園組合連合会新潟支部

「日本庭園」とは何か

ここに来て、海外でも日本でも日本庭園が注目されるようになってきた。しかし、その捉え方は少し違う。海外では精神文化の象徴として庭園をつくり、日々の生活の中に取り込んで伝統的日本庭園を心の拠り所としている場合が多い。

一方、日本の場合は、どちらかと言えば新たにつくるというよりも、あるもの(文化財として保存継承)をただ眺めることに重きがあつて、観光対象として日本庭園とセット化しつつある。

さて、この度の講演で、日本庭園とは一体何なのか、どう捉えるべきか、日本人と日本庭園の関係・関わりなど「日本庭園の本質」が明らかになる。

広く国内外を駆け巡り、作庭活動を実践、指導する日本の代表的な庭園家・井上剛宏氏の新潟で初めての市民講演会である。



井上 剛宏氏

造園家、作庭家。日本各地および海外にて作庭活動を展開する傍ら、講演や作庭解説、指導、評論等も精力的に展開している。1984年建設大臣最優秀賞受賞。1995年東京農大造園大賞、第11回都市公園コンクール建設大臣賞受賞。2004年黄綬褒章受章。2002年国土交通大臣賞受賞。2018年旭日双光章受章。株式会社植芳造園代表取締役。東京農業大学客員教授、京都府立林業大学校特別教授。(社)日本造園学会・評議員。京都造形芸術大学、淡路景観園芸学校、札幌市立大学非常勤講師、京都府造園協同組合・理事長、京都府造園建設業協会会長を歴任。